

北九州市民の会ニュース



学校給食の無償化をめざす会 ニュース No5 2024/2/15 発行:事務局



「5 万筆達成のための知恵出し会」2 月 3 日(土)13 時 30 分 ウェルとぼた 82 会議室



2024 年は、年明け早々から能登半島地震、航空機炎上事故、鳥町食道街火災と大変なことが起きた幕開けとなりました。能登半島地震の復旧は進んでいません。地震国日本では「あらゆることを想定」する対策に力を入れるべきです。

さて、私たちの署名はいよいよ本番に突入の時期になりました。これまで各地域で色々な取り組みが展開されています。この勢いを高めて、署名目標 5 万筆を達成するため、協力をお願いしたい団体に呼びかけて「知恵出し会議」を開催。

当日は、「今なぜ給食費無償化なのか」（「女性のひろば」・2月号より）を資料に、給食の歴史、給食費無償の意義と希望、子育て世代中心に会を結成しての取り組み、映画「希望の給食」などの記事をもとに学習交流しました。

各団体・地区からの報告では今年に入っての取り組みが次々と報告され、元気の出る知恵出し会となりました。

これからの取り組みを事務局が提案(下記)してまとめました。カンパのお願いに 17,500 円の協力をいただきました。

3 月 30 日(土)に【映画「希望の給食」上映 & 交流会】を行います。

『これから一気に署名を広げよう』と、気持ちを新たに行動を大きくするための集会です。たくさんの参加を、ぜひ！

地域の方や無農薬農業に取り組んでいる方たちも巻き込んで「子どもたちにせめて給食くらいは無償!」に向かって!

若松地区の大奮闘ぶり。小中学校の入学説明会に宣伝署名行動に出かけました。「この場所なら車を停めて歩いてくるよ」の情報をもらって待機。手作りの黄色の看板が目立ちました。



洞北中で。皆さん気持ちよく署名してくれて、「3 年以内になったらいいな」6 人参加で 56 筆



子ども連れの方が次々と署名!



昨年 12 月に計画し、雨で中止したグリーンパークでリベンジ行動。またも雨ですが「雨にも負けず」16 人が署名してくれました。「学校でチラシ見たよ」や「それ署名しましたよ」などうれしい声も。

八幡西地区は折尾駅前前で宣伝 4 時頃から行動。30 分で 64 筆。楽しく賑やかにがモットーです。自信もつながら、給食効果だなあ。若松作成のプラスター効果抜群!



江川小学校前で「給食費は 16 万弱払ったかな?」「ありがとうございます」「ご苦労様」と声をかけられました。5 人参加で 16 筆。

戸畑地区は、戸畑スピナの駐車場で。以前、戸畑子と母の図書館廃止反対の運動をした時にお願ひしたら快く応じてくれた。今回も頼んで OK! 5 人で 3 カ所の入り口に手分けして立ち、車から降りた人にも声掛けし、40 分で 92 筆!



これからの取り組み

3/30(土)10 時~ウェルとぼた「希望の給食」上映&交流会

4 月 入学式おめでとう行動・宣伝と署名のお願い

4.5 月 市議予定候補アンケート

5・6 月 予定候補者と懇談会

7 月~9 月 署名ラストスパート

9 月・中旬 市議会に署名提出

★財政づくりの取組も計画中

- 各区の取組 (上記以外)
 - ★門司区~2 月 10 日、田村貴昭衆議院議員を招いて学習会。
 - ★八幡東区~毎月の「区民の会」で、2/23 に「無償化・補聴器助成」学習会を計画。
 - ★小倉北区~区民の会で 3 回学習会。勝山公園での宣伝を計画。
 - ★小倉南区~革新懇を中心に取り組みを進めていくことを確認

知恵出し会で分かったこと

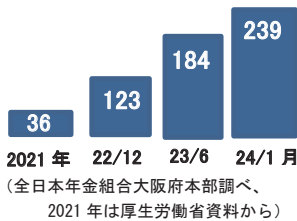
- ★永井市議...市内の農家 2000 戸、有機農家は 8 戸で、主に若手。農家はどこも後継者不足。給食に有機野菜を導入すれば、有機農家の拡大につながる。
- ★高橋市議...以前、豆腐店をしていて給食の豆腐を納入。給食用は輸入大豆を使用。
- ★調理員さん...北九州市は、特別支援学校だけ直営で残っている。市長の公約「質の向上」はあまり具体化されていない。

「聞こえの悩み」ありませんか？

60歳代後半では、3人に1人が加齢性の難聴といわれ、日常生活や社会参加を困難にし、認知症の危険因子の一つとも指摘されています。そのため、補聴器が求められていますが、高額な補聴器購入への支援やアフターケアなどの対応が必要となっています。

全国で広がる高齢者への補聴器購入助成が2年間で7倍に

実施自治体数の推移



誰もが補聴器を買えるようにしてほしい…。そんな声が届き、購入に独自に助成する自治体が、この2年間で7倍近くに増えています。

東京都では23区の内19区で実現しています。



北九州市でも
はじめます

補聴器助成を求める運動!



「高齢者補聴器購入助成制度の創設を求める会」の結成へご参加ください。

北九州市議会へ「加齢性難聴者の補聴器購入への助成制度の創設を求める」声を上げましょう。市民の請願権を活用して、「求める会」は陳情署名を取り組めます。

2/23
(金) 祝日

10時30分開会
戸畑生涯学習センター
3階 第1会議室

どなたでも
参加できます

主催 高齢者補聴器購入助成制度の創設を求める会準備会
連絡先(呼びかけ人) 河村智重子 ☎090-6634-5851

2021年3月 厚生労働省「調査結果と提言」

「自治体における高齢難聴者の社会参加等に向けた適切な補聴器利用とその効果に関する研究結果」では、「①難聴を早期発見する仕組みの構築。②難聴が疑わしいときは、医療機関への受診勧奨ができるよう耳鼻咽喉科との連携の仕組みを整える。③受診勧奨から適切な補聴器利用のために、補聴器相談医や認定補聴器技術者の周知を図る。④補聴器装着後、装着を継続するために、難聴高齢者への戦略的な支援スキームの検討が必要。」と提言しています。

市民の会幹事会を見据えた活動方針を討議 (2/7 事務局会議)

■ 三つの市民運動に積極的に取り組む

- ① 3月30日(土)「学校給食の無償化をめざす会」決起集会
10:00 ~ ウエルとばた多目的ホール
- ② 「高齢者補聴器購入助成制度の創設を求める会」結成総会
2月23日(金) 祝日 10:30 ~ 戸畑生涯学習センター
- ③ 初代門司港駅跡の保存を求める活動
3月16日(土) 学習講演会 13:00 門司生涯学習センター

■ 企画運営委員会・幹事会の準備と活動方針の検討

- 企画運営委員会 2月27日(火) 18:30 ~ 戸畑生涯学習センター
- 第35回幹事会 3月19日(火) 18:30 ~ 戸畑生涯学習センター